

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」 神戸学院大学 実施報告書



実施主体 神戸学院大学 社会リハビリテーション研究会
実施内容 平成25年11月2日の本大学同窓会にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

- ・児童虐待についての学習会を開催し、児童福祉や児童虐待の諸問題について学ぶ機会を設けた。
- ・自分たちのできる児童虐待防止の取り組みについて話し合いの場を兼ねて、オレンジリボンの作成に取り組んだ。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・学園祭期間中に開催される同窓会(11月2日)においてオレンジリボン配布運動を行った。神戸学院大学の卒業生は神戸市および兵庫県・大阪府下を中心に社会で活躍されており、広く市民に虐待防止を呼び掛けるための手段としてこの場を選んだ
- ・指導教員の担当する授業をおもに活用し、学内でのオレンジリボン配布活動を行った。
- ・学内で学生、教職員にオレンジリボン配布運動を行った。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

- ・同窓会でのオレンジリボン配布運動は、理事長、学長をはじめ教職員、同窓生など多くの人々にパンフレット配布とともに行い、興味関心を示してもらった。
- ・学生、教職員にオレンジリボンをつけてもらい、学内で児童虐待防止の啓発キャンペーンを行うことができた。
- ・リボンをつけていると、その理由を聞かれるので、虐待防止の説明をしやすかった。この活動を通じて、今後も虐待防止について考えて行きたいと思った。

